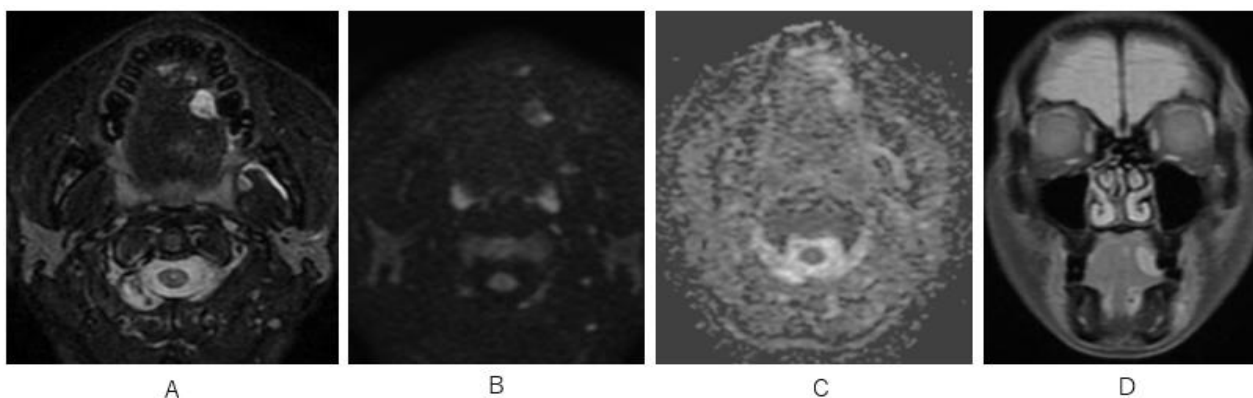


下顎多発静脈奇形

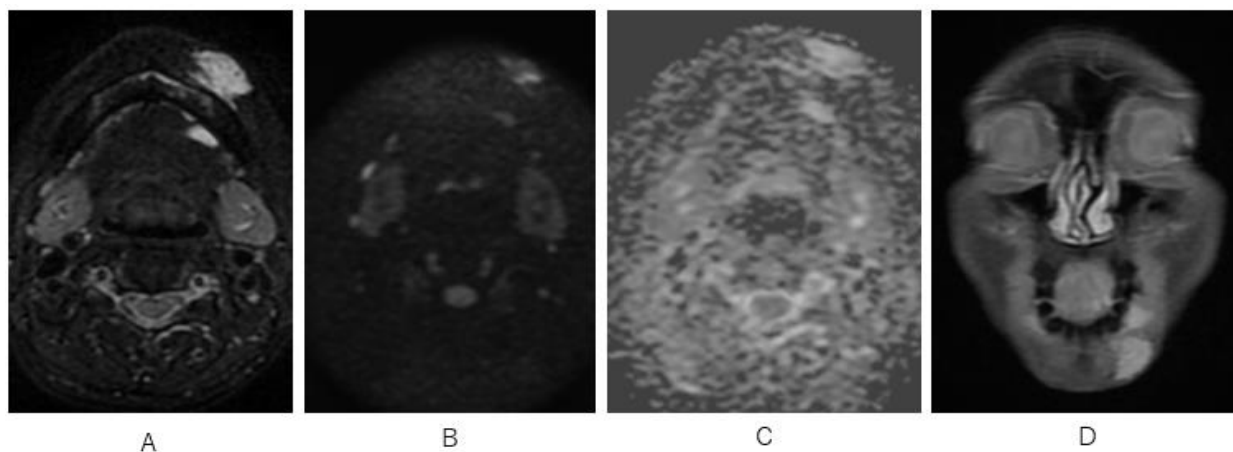
下顎多発静脈奇形 海綿状血管腫＝静脈性血管腫

40代 女性

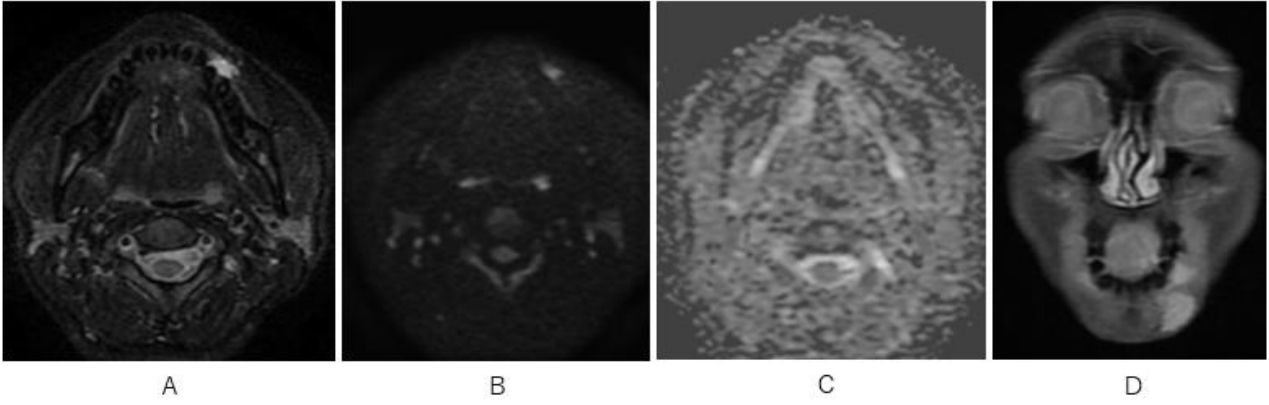
Similar case with angioma is shown in Case 236



舌左前部に脂肪抑制T2WI, Diffusion WIにて高信号、軽度高信号の病変を認める。
ADC値は2.045で高く水分子の拡散は保持されている。



左下顎の皮下組織と歯肉は脂肪抑制T2WIとDiffusion WIで各々高信号とやや高信号で ADC値は2.352で低値を示さず。



左歯肉の病変は脂肪抑制T2WIで高信号、Diffusion WIで軽度高信号でADCは低下せず 1.601であった。